

環境審議会資料  
令和8年3月24日  
環境部環境保全課  
保健所衛生検査課

秋田市内の地下水におけるPFOSおよびPFOAの  
指針値超過について（報告）

## 1 概要

令和7年8月20日に実施した茨島・牛島地区の地下水調査において、茨島地区でPFOSおよびPFOAの指針値（合算値50ng/L）の超過が確認されたことから、周辺住民へ飲用を控えるよう周知を行うとともに、汚染範囲の把握のための追加調査を行いました。その結果、汚染の範囲は、周知をした地区内に収まっていることを確認しました。（裏面参照）

なお、茨島地区には、過去にこれらの物質を製造していた事業場が設置されていたことから、今年度、調査を実施したものです。

## 2 調査結果

調査地点	結果	調査日	結果判明日
茨島地区	<u>110</u> ng/L	8月20日	9月1日
牛島西三丁目	30 ng/L		
新屋豊町東側	<u>200</u> ng/L	9月26日	10月6日
卸町四丁目	<u>56</u> ng/L		
川尻新川町	29 ng/L	—	—
新屋豊町西側	<u>130</u> ng/L	10月31日	11月10日
新屋船場町	48 ng/L		
新屋松美ガ丘南町	30 ng/L		

※ 川尻新川町は井戸所有者の自主調査結果

## 3 今後の対応

### (1) 継続監視

次年度以降は、指針値を超えて検出された茨島および新屋地区の地下水を継続して監視します。

### (2) 調査結果の公表

調査結果については、次年度以降もホームページで公表します。ただし、調査地点は個人宅を含むため、番地は公表しません。

## 4 その他

市内におけるPFOSおよびPFOAの存在状況を把握するため、主要河川の下流域12地点において調査した結果、新屋・茨島地区を流れる旧雄物川（港大橋）で指針値を超える61ng/Lが検出されましたが、その上流を含めた他の調査地点では指針値以下でした。当該河川は水道水源ではありませんが、次年度以降も継続して監視します。なお、調査結果はホームページで公表しています。

## 【参 考】

## ○ PFOSおよびPFOAについて

有機フッ素化合物の一種であるPFOSおよびPFOAは、水や油をはじめ独特な性質等により、泡消火剤、半導体、金属メッキなど長年にわたり幅広い用途で使用されてきたが、環境中での残留性や健康影響の懸念から、PFOSは平成22年4月に、PFOAは令和3年10月に製造・輸入・使用が原則禁止されている。これらの物質は、令和7年6月30日付けで河川等における指針値50ng/L（PFOS・PFOA合算値）が設定されており、指針値超過が確認された場合には、超過した水の飲用を防止する必要がある。

## ○ PFOSおよびPFOAの全国の検出状況

PFOSおよびPFOAは、全国的に検出事例が多数報告されており、令和5年は、河川981地点中56地点、地下水961地点中186地点で指針値を超えて検出された。なお、秋田県では昨年度から県内河川の一部で調査を実施しており、これまで指針値の超過は確認されていない。

## ○ 飲用を控えるよう周知した地区

新屋地区	朝日町、天稗野、船場町、松美ガ丘南町、松美ガ丘東町、豊町、割山町
牛島地区	西一丁目、西三丁目、東一丁目
卸町地区	一丁目～五丁目
川尻地区	上野町、新川町
川元地区	小川町、むつみ町
旭南地区	三丁目
檜山地区	川口境、登町
茨島地区	一丁目～七丁目

## ○ 河川の調査結果

水域名	調査地点	結果	調査日	結果判明日
安養寺川	仁助橋	8 ng/L	10月16日	11月10日
岩見川	本田橋	<5ng/L	10月16日	
馬踏川	1号人道橋	17ng/L	10月27日	
新城川	新城川橋	5 ng/L	10月17日	
草生津川	面影橋	12ng/L	10月16日	
旭川	新旭橋	6 ng/L	10月16日	
太平川	太平川橋	<5ng/L	10月16日	
猿田川	開橋	10ng/L	10月16日	
旧雄物川	茨島橋	<5ng/L	10月16日	
旧雄物川	港大橋	<u>61ng/L</u>	10月17日	
鮎川	鮎川橋	<5ng/L	10月16日	
地藏川	岩見川合流前	5 ng/L	10月16日	